



小松市立松東みどり学園

令和6年7月 NO.3

学校だより

校長 山本 幸世



熱い戦い～ブロック大会

先月は9年生にとっては部活動の集大成となるブロック大会がありました。9月の新人大会が土日の分散開催になることを受け、今年も修学旅行や体育祭の取り組みと並行しながら迎えることになりました。最後になるかもしれない試合を最後にしないために、心も身体も鍛えてきた9年生。日頃は優しく穏やかな9年生が、1点をもぎ取るために食らいついていく様子を見て、胸が熱くなりました。また、9年生のいない野球部やソフトテニス部も、厳しい状況の中、堂々とした試合を展開し、次につながる貴重な経験をしたと思います。

陸上部は一足早くブロック大会を迎えました。先日の県大会を終えて、自己ベストを求め、通信陸上に臨むことを選択した人もいます。来週は水泳の県大会、そして県吹奏楽コンクールと続きます。

応援、よろしくお願いいたします。がんばれ！

新しいステージ！今年の体育祭

松東みどり学園が誕生して、4回目の体育祭を迎えました。今年のスローガンは「新たなステージへ！松東魂」です。開校して3年が経ち、今までの足跡を振り返って、過去に満足することなく、より良いものしていこうという思いのこもったスローガンです。6月とは思えない気温が続き、少しずつ暑さに体を慣らしながら練習を進めていきました。それにもかかわらず、体育祭前後の天気予報は大雨が警戒される程の雨予報ばかり。どうなることかと思いましたが、前日および当日は奇跡的に雨が上がり、暑さも何とかしのげる曇り空の中、予定通り開催することができました。9年生、そして縁の下の力持ちとして支えてくれた児童生徒会の皆さん、本当にありがとう。どの競技でも笑顔のはじける、素敵な一日となりました。暑い中、応援に駆けつけて下さった保護者の皆様、地域の皆様、また運営に携わって下さった育友会役員会や委員会の皆様、ありがとうございました。



待望のプール開き！

体育祭が終わって、いよいよ本格的なプールの授業が始まりました。安心安全な環境で授業ができるよう、常に授業者以外にも監視の教員を複数配置し、見守りを行っています。水の中っていると気持ちよくてつい油断しがちなのですが、実は熱中症の危険性が高いのです。学校では水泳授業に関わらず、全ての授業や休み時間の活動、行事、部活動において、暑さ指数(WGBT)の数値を基準とし、対応をとっています。夏季休業中も以下の表を基準としてプール開放や部活動等の対応を考え、通常と異なる場合はゴドモンでお知らせをしていきますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

暑さ指数(WGBT)		対 応
31以上	危険	運動等の活動を禁止する
28～31	嚴重警戒	激しい運動や持久走等、体温が上昇しやすい運動は避ける 10～20分おきに休憩をとり、水分・塩分の補給を行う
25～28	警戒	積極的に休憩をとり、適宜水分・塩分を補給する 激しい運動では、30分おきくらいに休憩をとる
21～25	注意	熱中症の兆候に注意するとともに、運動の合間に積極的に水分を補給する



7月10日(水) 小松市消防本部の方をお招きして、5, 6年生が着衣水泳の講習を受けました。

百人一首大会

今年度、初めての百人一首大会が行われました。本校では開校の年から行われている、伝統行事となっています。今回は初回なので1年生には見学をしてもらいました。2～9年生のたて割りグループで競い合うのですが、勝負に学年は関係なく、読み札が読まれると歓声が起こりました。真剣な表情で臨み、悔しがったり笑顔が輝いたり…。日本古来の伝統ある遊びを楽しみながら味わい、教養として身につけていってほしいと思います。1年生、次回は一緒にがんばりましょう！

